日本マスターズ水泳短水路大会 京都会場 開催のご案内

拝啓 新緑の候、貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

大会の詳細が決まりましたのでご案内します。今回は、2,263名の参加となりました。

今大会では、A面・B面のプールで男女同時進行となります。但し、一部競技進行の都合上、競技場所が変更されています。この場合、招集場所も変わります。競技スケジュールをご覧の上、当日プログラムで泳ぐ場所がA面かB面かを必ずご確認ください。A面がダイビングプール側、B面が電光表示板側となります。当日プログラムを確認の上、招集場所の間違いや招集遅れのないよう、ご参加ください。

会場施設で、<u>各レーンには、センターラインがないこと、ごみ箱がないことを、予めご承知おきください。</u> マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しん でいただけるよう、参加チームにご配慮・ご協力をお願いします。

敬具

【日 程】 平成28年 5月 22日(日)

【会場案内】 京都アクアリーナ (メインプール25m×8レーン×2面・アッププール25m×8レーン)

所在地:京都市右京区西京極徳大寺団子町64番地

※会場内へは、プール正面玄関を入ってすぐ前の観覧席入口からの入場となります。 更衣室へは、観覧席からプールサイドへ下りてご利用ください。

【交 通】 阪急電鉄京都線「西京極」駅下車、徒歩10分 京都市バス「西京極運動公園前」、又は京都バス

「西京極スポーツセンター前」下車 公園内を南へ徒歩10分

※ 車でのご来場は禁止です。

【開 場】 7:45

【ウォーミングアップ】 メインプール: $7:50\sim8:45$ アッププール: $7:50\sim$ 競技終了まで

スタート練習レーン: 7:50~8:25 A面 1・2レーン

※公式スタート練習までは、各自で安全に行ってください。

【チームリーターミーティンク】 8:00 B面招集席

【競技役員打合せ】 8:15 B面招集席

【公式スタート練習】 8:25~8:45

【競技開始】 9:00 【競技終了】 17:50

【進行予定】 別紙、競技予定時間及びリレーオーダー変更締め切り時間をご参照ください。

※開会式・閉会式は行いません。又日本記録・世界記録の表彰は行います。

※進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。 招集に遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。ご注意ください。

く入場について>

毎年、京都会場は前日から入場口で並ぶ方が見受けられ、近隣からクレームが入っております。 時間の指定はしませんが、前日から並ぶことのないようお願いたします。

また、競技役員が先に入り場所を取ったり、事前に並んでいるチームに他のチームが合流し、入場したり、横入りしたりすることのないようにお願いします。(一部メダル引渡所前に、実行委員会で確保させていただいている場所がございます。予めご承知おきください)

今回は、朝、整理券をお配りする予定です。整理券をお持ちの方から順に入場していただきます。 配布時間は未定です。整理券をお持ちでない方は列の後ろにお並びください。予めご承知おきいただ きますようお願いいたします。

■(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則(抜粋)

(1) 出発について(背泳ぎを除く)

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。 (MSW4.1)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方 またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

(2) 背泳ぎについて

- a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。(MSW6.4)
- b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを 始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができ る。(MSW6.5)

(3) 平泳ぎについて

- a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。(MSW7.1)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらない腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)

(4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。 (MSW8.4)
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、<u>体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ていなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ていなければならない。(MSW8.5)</u>
- (5) 招集について

競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)

(6) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)

- (7) リレー競技の第1泳者の記録について 4×25mのリレー競技を除きリレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。 (MSW13.5)
- (8) 水着の規定について 競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

【競技上の注意】

- 1 競技は、2016年(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- 2 年齢は、暦年齢(2016年12月31日現在の満年齢)とします。

- 3 競技は、全て男女別(混合リレーを除く)・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- 4 競技は、ダイビングプール側のA面と電光表示板側のB面の各 25m×8 レーンの 2 面で同時に行います。原則として女子の組はA面、男子の組はB面で行いますが、競技進行上の理由により一部の組の競技場所が変更されています。この場合、招集場所も変わります。プログラムの競技予定時間表で、ご自分の泳ぐ組がA面かB面かをご確認の上、招集所へお越しください。
- 5 25・50mの各種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢ら低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。100m・200m自由形は、男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。

6 受 付

チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を受付へ提出してくだい。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。

7 招 集

◎ A面招集所(ダイビングプール側): 女子種目(一部の組を除く)混合フリーリレー(1組~3組)

混合メドレーリレー(1組~4組)、〈男子種目後半一部の組〉

◎B面招集所(電光表示板側)) : 男子種目(一部の組を除く)混合フリーリレー(4組~5組)

混合メドレーリレー(5組~7組)、〈女子種目後半一部の組〉

の2ヶ所で行います。プログラムの競技予定時間表で、ご自分の泳ぐ組がA面かB面かをご確認の上、遅れないように招集所へお越しください。

- 1) 招集所へは、50m・100m・200m種目は、出場する組の6レース前までに、25m種目は 10レース前までに、リレー種目は、2レース前までにお越しください。競技の進行をご確認の上、 招集遅れのないようにご注意ください。※ 最初の種目は8:50より招集を開始します。
- 2) 招集所では「第〇組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員に I Dカードを両面提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。
- 3) IDカードの誓約書欄に署名がないものは招集を受ける事が出来ません。
- 4) レース終了後、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。他の選手のIDカードと間違わないよう注意してください。自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- 5) 25m種目も | Dカードが必要です。レース終了後 | Dカード返却デスクにて返却します。必ず | Dカード返却デスクに立ち寄り、ご自分の | Dカードを確認 しお持ち帰りください。
- 6) 25 m種目に出場する選手はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ちいただかないようお願いします。
- 7) リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- 8) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
 - ※ 出場選手は『IDカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。
 - ※ レース後『IDカード』を忘れないようお持ち帰りください。
 - ※ お忘れの『IDカード』は各種目終了後、受付で保管します。

くよくある間違い>

自分の前の組で同じレーンの選手が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並ぶ際、前につめて しまう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身 で確認してください。(特に25mは間違う方が多いのでご注意ください)

8 リレー種目

リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までにインフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。

変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。

同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回しか出場できません。

- 1) リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
- 2) オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外の出場は出来ません。
- 3)棄権する場合は棄権用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。

4) リレーの第2泳者以降の泳者が水中からのスタートを希望される場合は、審判長の許可が必要の為、 出場申告用紙に記載の上インフォメーションデスクへ申請してください。申請がなく水中からスタートした場合は、記録が公認にならない場合があります。

9 スタート/プールからの退水について

<スタート>

- 1) スタートは、オーバー・ザ・トップ法式で行います。
- 2) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- 3) 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分のレーンを確認してください。組・レーン を間違うと失格となります。
- 4) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を 用意していますので、そちらをご利用ください。
- 5)公式スタート練習は、8:25~45までメインプール全レーン(第1レーンは背泳ぎ専用)で行います。変更がある場合は当日通告より発表します。公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- 6) リレーの第 2 泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。 尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用される為、第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

< プールからの退水方法 >

- 1)他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- 2) 退水は、レーンロープにつかまり水中で待機して、次の組がスタートしたら競技役員の指示に従い、横へ移動(1~4レーンの泳者は1レーン横、5~8レーンの泳者は8レーン横)してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

10 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクに申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、インフォメーションデスクへの申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また、世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。 レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をします。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。

※2016年4月よりリレー種目(4×25mを除く)の第1泳者の新記録(日本記録・世界記録)の申請が可能になりました。世界挑戦される選手は個人種目と同様に必ず申告を行ってください。

11 水着等について

国内で行われる(一社)日本マスターズ水泳協会公式・公認競技会においての水着の規定は次のとおりです。

- 1) FINAの水着規定変更に合わせ、FINAへの世界新記録の申請、日本新記録の公認については、 有効なFINA公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。
- 2) 素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバー及び大きなパネルが貼ってある水着は禁止とする。(大きなパネルとは、水着の半分以上を占める空気を通さない素材)
- 3) 水着は、1着しか着用することができない。(重ね着は禁止) ただし、水泳用インナーショーツ (サポーター) などのモディスティースーツ (不適切な露出を避けることを目的とした水着)、女性用インナーパット (カップ) などの使用は認める。

- 4) ゴーグル、キャップ、鼻栓、耳栓の使用は可能である。(パワーバンド類は不可)
- 5) テーピング禁止。(テーピングを必要とする場合は事前にインフォメーションデスクに申請し、許可を受けた場合に限る。)
- 6) 水着への2次加工禁止。

※水着改正についての詳細は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

13 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの抗議の申請は出来ません。) 抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。

その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

14 表 彰

- 1) 出場選手全員に参加章および(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
- 2) 個人種目・リレー種目とも男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までの選手にメダルを授与します。
- 3) ランキング発表後入賞者は、メダル引渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際、IDカードを提示してください。
- 4) 日本記録を突破した選手には、日本記録樹立証を授与します。
- 5) 世界記録を突破した選手には、世界記録突破証を授与します。
- 6) チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることは出来ません。

15 健康管理

- 1) 大会中の健康管理は、本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- 2) 会場内でけがや体調不良になられた場合は、救護係にて応急処置のみ行います。救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人の負担となります。
- 3) 当日ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- 4) 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってく ださい。
- 5) 事故予防標語「マスターズ キーワード9」を選手へ徹底してください。
- 6) 万一に備え、保険証のコピーをご持参ください。

16 貴重品の管理について(チームに1つ)

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございましても一切責任は負えません。 貴重品ロッカーとして、チームに1つ貴重品管理用としてロッカーキーを1つお渡しします。

17 チームリーダーミーティング

8:00~ B面招集所にて行います。

競技上の注意事項など変更がある場合は、この折に連絡いたします。必ずチームの代表者 1 名が出席してください。

18 **更衣室•選手**控席

大会会場の出入口は2階観覧席からの出入口のみとなります。選手席はメインプール観覧席及び一部 通路となります。観覧席での敷物は禁止です。観覧席通路は一部敷物可能です。禁止場所に敷物を敷い ている場合は、競技役員より指示がありましたら、移動してください。更衣室・メインプール・サブプ ールは1階となります。1階へは2階観覧席から電光表示板側とダイビングプール側の2ヶ所の階段 をご利用ください。プールサイド・更衣室は履物禁止となります。観覧席よりメインプールへ入場の際、 必ず素足になり履物は各自袋に入れてご利用ください。

観覧席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。各チーム譲り合ってご利用ください。

19 カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影を希望される方は、受付にて撮影許可のゼッケンを受け取り、必ず着用してください。許可証を着用せずにカメラ・ビデオ・携帯電話等で撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。

尚、メインプール側での競技の妨げになるような写真撮影はできませんのでご承知おきください。(メインプール側スタート・折返しサイド・機械席横や電光掲示板横での写真撮影は禁止です。)

20 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【申告が必要な方】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までにインフォメーションデスクへ申告を行ってください。

- 1)世界記録に挑戦する方
 - ※ 世界記録に挑戦する方は、【10世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認し、規定用紙を提出してください。「出場申告用紙」は不要です。
- 2) テープ等をされる方
 - ※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方はインフォメーションデスクにて使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。
 - ※ 指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- 3) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方
 - ※ エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。
- 4) 出場に介助が必要な方
 - ※ 出場に介助が必要な方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- 5) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
 - ※ 世界記録の挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破して も世界記録の公認はされません。詳細は【8リレー種目 4】を確認してください。

【IDカードについて】

- 1)参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ず受け取ってください。IDカードは、参加選手であることを証明する大切なものです。招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会場で見える位置に必ず携帯してください。
- 2) IDカードの以下の項目に、記入をお願いします。
 - 誓約書(表面):誓約項目を確認のうえ、必ず署名をしてください。
 - 大会当日緊急時の連絡先(裏面):参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- 3) 「IDカード」の紛失および忘れた場合は再発行所にて再発行してください。再発行料500円が必要となります。

【施設上の注意】

- 1) 更衣室のロッカーは使用禁止です。必要な場合必ず手続きしてください。 【16 貴重品の管理について】参照
- 2) 会場内での飲食は観覧席でのみお願いします。
- 3)会場には、今年からごみ箱がありません。ごみは各チームで持ち帰ってください。必ず、ごみ袋を

ご持参いただき、エコにご協力をお願い致します。尚、近隣のコンビニや駅に捨てることのないようお願します。(クレーム等があると大会ができなくなります)

- 4) プールサイド・更衣室は役員以外履物禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。 階段下に脱いだままにせずお持ちください。
- 5) プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。プールエリア以外の館内(ロビーなど) では絶対に水着姿にならないでください。
- 6) 会場内での喫煙は禁止です。館外の所定の場所で行ってください。
- 7) 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止します。(駐車場に収容しきれない為)
- 8) 観覧席でのシート敷き、場所取りはできません。チームで譲り合ってご利用ください。 注) 場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。
- 9) その他施設は営業されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
- 10) 更衣室はメインプールの更衣室をご利用ください。1階から更衣室への入場はできません。更衣室への出入りは安全管理上プールサイドからのみとさせていただきます。観覧席よりプールサイドへ下りて更衣室にお入りください。サブプールへもプールサイドよりご利用ください。(会場図参照)

【その他】

- 1) お申込みのランキングは後日チームへお送りします。
- 2) 「プログラム」1,500円「2015年度50傑ランキング」3,000円で販売します。
- 3) 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にては保管していますが、大会終了後1週間で廃棄処分します。
- 4) お申し込み時および I Dカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生 など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - 責任者が会場へ同行される場合:出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
 - 責任者が会場へ同行されない場合:大会当日、緊急時の連絡先について確認の連絡をした際に伝えられるよう準備してください。
 - ※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- 5) 私的営業活動の禁止
 - 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- 6) 不可抗力による中止の際の対応
 - 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加章」「プログラム(申込み分)」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- 7) リレーオーダー変更用紙・棄権申し出用紙等はコピーして利用ください。
- 8) 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出 してください。
- 9) 大会記念品を販売します。大会参加の記念にお買い求めください。 (Tシャツ: 2,000円、シリコンキャップ: 2,000円、メッシュキャップ: 1,200円)

【個人情報の取り扱いについて】

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

- 1) 個人情報
 - プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
- 2) 肖 像
 - 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
 - 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

競技 予定時 間

ウォーミングアップ

メインプール アッププール A面 1 ・ 2 レーン A面全レーン使用 7:45 7:50~ 8:45 7:50~競技終了まで

スタート練習レーン 公 式スタート練習 競 技 開 始 競 技 終 了

7:50~公式スタート練習まで

8:25~ 8:45

9:00 17:50

【進行予定】 ※開会式・閉会式は行いません。世界記録・日本新記録樹立者の表彰は行います。

A 面 競	 技		B 面 競 技
1 女子 200 m 個人メドレー	1組~6組9	9:00	
2 男子 200 m 個人メドレー		0.00	
3 混合 4×50 m フリーリレー		9:28	3 混合 4×50 m フリーリレー 4 組 ~ 5 組 9:28
4 女子 4×50 m メドレーリレー			5 男子 4×50 m メドレーリレー 1 組 ~ 4 組 9:40
5 男子 4×50 m メドレーリレー			◆── 5組はA面へ移動
6 女子 100 m 自由形	1組~17組1	10:00	7 男子 100 m 自由形 1 組 ~ 22 組 10:00
7 男子 100 m 自由形	23 組 ~ 27 組		→ 23組~27組はA面へ移動
8 女子 100m平泳ぎ	1組~10組1	10:45	9 男子 100 m 平泳ぎ 1 組 ~ 13 組 10:45
9 男子 100m平泳ぎ	14 組 ~ 17 組		◆── 14組~17組はA面へ移動
10 女子 100 m 背泳ぎ	1組~8組1		11 男子 100 m 背泳ぎ 1 組 ~ 7 組 11:19
12 女子 100 m バタフライ	1組~ 5組1	11:40	13 男子 100 m バタフライ 1 組 ~ 7 組 11:40
13 男子 100 m バタフライ	8組~9組		◆ 8組~9組はA面へ移動
表彰		11:58	
14 女子 25 m 自由形			
26組はB面へ移動	叨 ——	>	14 女子 25 m 自由形 26 組 17 円 27 円 10 4円
16 女子25 m 平泳ぎ17 男子25 m 平泳ぎ	1組~11組1	12:21	17 男子 25 m 平泳ぎ 1 組 ~ 13 組 12:21
17 男子25 m 平泳ぎ18 女子25 m 背泳ぎ	14組~16組	19.99	◆ 14組~16組はA面へ移動 19 男子 25 m 背泳ぎ 1 組 ~ 9 組 12:33
14組~16組はB		<u>1∠.33</u>	19 男子25 m 背泳ぎ1 組 ~ 9 組12:3318 女子25 m 背泳ぎ14 組 ~ 16 組
14和 ~ 10和 (4 B			16 女子 25 m 再体 2
22 女子 50 m 自由形			23 男子 50 m 自由形 1 組 ~ 33 組 12:56
23 男子 50 m 自由形	34 組 ~ 41 組	12.00	34組~41組はA面へ移動
24 女子 50 m 平泳ぎ	1組~15組1	13:33	25 男子 50 m 平泳ぎ 1 組 ~ 19 組 13:33
25 男子 50 m 平泳ぎ	20 組 ~ 23 組	10.00	30組~23組はA面へ移動
26 女子 50 m 背泳ぎ		13:58	27 男子 50 m 背泳ぎ 1 組 ~ 11 組 13:58
14組はB面へ移		>	26 女子 50 m 背泳ぎ 14 組
28 女子 50 m バタフライ		14:17	29 男子
29 男子 50 m バタフライ	14 組 ~ 16 組		→ 14組~16組はA面へ移動
30 混合 4×50 m メドレーリレー		14:36	30 混合 4×50 m メドレーリレー 5 組 ~ 7 組 14:36 32 男子 4×50 m フリーリレー 1 組 ~ 6 組 14:52
31 女子 4×50 m フリーリレー	1組~ 5組1	14:52	
32 男子 4×50 m フリーリレー	7 組		◆── 7組はA面へ移動
表彰		15:15	表 彰 15:15
33 女子 100 m 個人メドレー	1組~13組1	15:21	
34 男子 100 m 個人メドレー	15 組~16 組		◆ 15組~16組はA面へ移動
35 女子 200 m 自由形	1組~9組1	15:57	36 男子 200 m 自由形 1 組 ~ 12 組 15:57
36 男子 200 m 自由形	13 組~15 組	10.00	◆ 13組~15組はA面へ移動
37 女子 200 m 平泳ぎ	1組~5組1	10:39	38 男子 200 m 平泳ぎ 1 組 ~ 6 組 16:39
38 男子 200 m 平泳ぎ 39 女子 200 m 背泳ぎ	7組~8組 1組~6組 1	17:10	→ 7組~8組はA面へ移動
39 女子 200 m 育泳さ 41 女子 200 m バタフライ	1組~ 6組 1	17:26	
41 女子 200 m バタフライ 42 男子 200 m バタフライ	4組~2組1	11.30	42 分子 200 m ハダノノイ 1 組 ~ 3 組 17.30 4組はA面へ移動
[42] 77] 200 III / 17 / 7 / 1			4組はAlm、1990 17:50 17:
	71-7E.	10 /	\(\frac{1}{1\cdot \text{00}}\)

※進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります 招集に遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。ご注意ください。

リレーオーダー変更締め切り時間

 4×50 mフリーリレー 8時30分 No 3 女子・男子 4×50 mメドレーリレー 混合 4×50 mメドレーリレー 8時40分 12時30分 $No 4 \cdot 5$ No 3 0 No 3 1 · 3 2 女子・男子4×50mフリーリレー 13時00分

※リレーオーダーは変更時のみご提出ください。変更は一度のみとします。 ※同一リレー種目には、年齢区分別にかかわらず一人1回しか出場できません。

※リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。

※エントリーした年齢区分の変更はできません。

撮影許可申請書の提出について

近年、各大会におきまして選手を不当な目的で盗撮する事件が頻繁におきています。特に最近はマスコミでも報道されているように赤外線カメラを使用するなど手口も巧妙かつ悪質となっているケースが多く見られます。こうした不祥事を防止する為に、本大会におきましては撮影許可の申請を行わない者はビデオ・カメラ・カメラ付き携帯電話等での撮影を禁止することにしました。

つきましては貴チームの関係者で、本来の目的による撮影を希望する方は、下記をお読みの上、撮影許可申請書に必要事項を記入し、申請書を受付に提出してください。

記

- 1) 本来の目的による撮影以外には発行してはならない。
- 2) 撮影許可申請書は大会実行委員会発行のものを各チームでコピーして使用すること。
- 3) 各チームで撮影許可申請書発行簿を作成し、申請状況を完全に把握すること。 (書式は各チームによるものとする。)
- 4) 所属チーム名、チーム責任者名のないものは無効とする。
- 5) 撮影許可申請書と引き換えに許可を証明する撮影許可証を渡すので、必ずわかりやすい所に 着用すること。
- 6) 撮影許可申請書を提出した場合であっても、アリーナ内での撮影は禁止する。
- 7) 撮影許可証は受付に返却すること。
- 8)返却なき場合・紛失・破損等の場合は、実費として1,000円を徴収する。
- 9) 撮影許可証の申請者以外への貸し借りは固く禁止する。必ず申請者本人が使用・返却すること。

		< 切り取り >	
< 日本マスターズ水泳短水路大会 京都会	会場	>	NO.

撮影許可申請書

2016年 5月 22日

							_		•	- / •	
氏	名										
所属チームN	0		_		所属チ	ーム名					
住	所						•				
電話番	号										
機	種	ビデオ	カ	メラ・	・携帯電話	機	種	名			

チーム責任者署名

< コピーをしてご使用ください。 >

更衣室ロッカー使用禁止について

更衣室ロッカーは使用禁止です

京都アクアリーナ内更衣室のロッカーは使用禁止となります。

ロッカーに荷物を入れたままにされると、盗難・忘れ物につながり、大会の運営に支障をきたします。 貴重品・荷物は、チームまたは個人で保管してください。盗難・紛失等一切の責任は負いません。 貴重品ロッカーを使用される方は、受付へお申し出いただきお手続きください。

チームに1つロッカーキーをお渡しします **キーは必ずご返却ください**。

貴重品保管用のロッカーとして、チームに1つロッカーキーを貸し出します。ご希望のチームは、下記の「ロ ッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、受付に提出してください。キーをお渡しします。

但し、キーの保証金として2,000円お預かりします。2,000円は、キー返却時にお返しします。(ロッカー キーを返却されない方が多いための処置です。)キーを紛失された方は別途費用が必要となります。

※ つり銭がございませんので、千円札2枚でお願いします

貴重品ロッカーの使用方法

受付へ「ロッカー使用申請書」と2,000円(1000円札2枚)を添えてお申し込みの上、ロッカーキーをお受 け取りください。 貴重品ロッカーはメインプール更衣室内のロッカーとなりますので、お受け取りのキー番 号のロッカーをご利用ください。

ロッカーはコイン式ロッカーになっておりますので予め、大会側が100円を入れロッカーを閉めております。 開錠すると100円が返却口から出てきますので、閉める時はその100円をご利用ください。

ご返却の折は必ずロッカーを閉めて、キーを受付へご返却ください。2,000円をご返却します。

マスターズスイマーとして参加される以上ルールを守り行動していただきますよう。参加者に周知徹底して

マスケースストマーことと 受力に行いる	ダエル ルとう 川切じていた		、	
いただきますようお願いします。				
	きりとり			
	ロッカー使用申請書			
No.: 男 / 女	-	2016 年	5 月	22日
キーは使用後必ず返却します。	チーム責任者署名			印

チーム名					
チーム No.	_	氏	名		印
住 所					
電話番号	ク・	ラブ・ 自5	さ・会社	日中に繋がる番号	

有料個人専用ロッカー貸し出しについて

個人でロッカーの使用を希望される方は有料(500円)にて更衣室内ロッカーを貸し出します。希望者は下記「個人専用ロッカー申請書」にご記入の上お手続きください。 尚、数に限りがございますので予めご承知置きください。

鍵は必ずご返却ください。

鍵と同じ番号のロッカーを探していただきご使用ください。

ロッカーはコイン式ロッカーになっておりますので予め、大会側が 100 円を入れロッカーを 閉めております。

開錠すると 100 円が下から出てきますので、閉めるときはその 100 円をご利用ください。 鍵を無くされた場合は、別途料金が発生いたしますので予めご承知置きください。 尚、手続きをしないでロッカーを無断で使用されている場合は、荷物を撤去させていただきます。予めご承知置きください。

き	IJ	لح	IJ	

有料個人専用ロッカー使用申請書

N	0.					<u>2016</u>	年	5	月	22	且
]女性	上用口 [。]	ッカー	口男性用口	コッカー						
	チー	-ム名									
	氏	名									
	住	所									
	電話	番号			携帯番号						

ロッカーキーは使用後必ず返却いたします。